

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス はびねす柿生		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 2月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	84	(回答者数) 23
○従業者評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 2月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	広い療育室と壁一面を使ったボルダリング。	ボルダリングとしてだけでなく、サーキット運動など様々な運動療育に活用するほか、自由時間にも使えるようにしている。	定期的にホールの場所を入れ替えてお子様の飽きが来ないように工夫をする。 難易度ごとに目標物を設定して目標が分かりやすいようにする。
2	同じ事業所内に運動型、学習型、児童発達の部屋があり1つの事業所で完結できること。	3事業所間のコミュニケーションを密に取り、移行児童の管理や事業所内の清掃などを協力して行っている。	年長移行の管理を徹底し、保護者様に適切な説明と促しを行い、移行する児童の数を増やす。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後や学童クラブや児童館との交流や地域などの活動する機会がいろいろの意見があった。	実際に、柿生地域の交流ができていなかった。	今後は、地域との交流を増やしていく。
2	保護者会についても分からないという意見もあった。	保護者会について保護者だけだと思っている可能性がある。	プログラムに参加することや参加型イベントなど周知の仕方を工夫する。
3			